

《冬道の事故防止》

- 信号の変わり目を予測し、無理な通過はしない
- 黄色信号は、「止まれ」です
- 発進時の「追突」に注意しましょう
- 交差点手前、滑って交差点内で衝突！ 注意しましょう
- 凍結路面 スピードダウンと車間距離

急ブレーキ・急ハンドル・急発進 「急」のつく操作は、スリップの原因

事故防止のため、「早めの休憩を」 ～2時間走行、15分休憩～

構内・バック事故の根絶

《冬期間の労働災害防止》

- 走るな！、転ぶぞ！、屋外作業、凍結路面は目に見えないぞ！
- 寒い外、心も体も、冷えている、あせると危ない、冬の外仕事
- 作業中、足を滑らせ、『転倒』に注意しましょう

- 作業する時、トラック(荷台も)に乗る時、降りる時は安全靴の底の雪を落とす
- トラック(荷台も)から降りる時は、路面の状況を確認し、飛び降りることは厳禁
- ポケットに手を突っ込んで歩かない

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

午後7時 ダンプが歩道に乗り上げ 歩道を歩いていた女性死亡

容疑で運転手逮捕

「歩道に乗り上げ、女性をはねたことは…間違いない」

◇気のゆるみ 事故は一瞬 命はひとつ◇

◇「ぼーっと運転」、漫然運転は死亡事故リスクが高い！◇

◇ながら(スマホ)運転、ナビを見ながら運転、わき見運転、重大事故◇

2025/1/24(金)

21日午後6時55分ごろ、千葉県の県道の歩道を歩いていた女性が後ろから来たダンプカーにはねられ、女性は頭などを強く打ち、現場で死亡が確認された。警察は自動車運転処罰法違反(過失致死)の疑いでダンプカーの運転手の男性(46)を現行犯逮捕しました。女性の身元とともに詳しい原因を調べています。現場は片側1車線。「歩道に乗り上げ女性をはねたことは間違いない」と容疑を認めている。

「スーパーの名前が変わっていて脇見運転」 乗用車にはねられ 73歳女性が死亡

◇わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう◇

2025/1/23(木)

22日午後2時5分ごろ、神奈川県のある市道の信号のない交差点で、横断歩道を渡っていた女性(73)が、左から直進してきた女性(55)の乗用車にはねられ、病院に搬送されたが頭を強く打っており、約10時間後に死亡が確認されました。乗用車の女性は「スーパーの名前が変わっていて脇見運転してしまった」と話しているという。

午前7時 乗用車が対向車線にはみ出し 大型トラックと正面衝突 乗用車の男性が肋骨を折る重傷

◇デイ・ライトで知らせよう…自分の存在 はみ出し、正面衝突事故防止◇

2025/1/23(木)

23日午前7時すぎ、山形県の国道で乗用車が対向車線にはみ出し、と、対向車線を走ってきた大型トラックと正面衝突しました。この事故で、乗用車を運転していた会社員の男性(59)が、肋骨の骨を折る重傷。大型トラックを運転していた男性にけがはありませんでした。